

こぞろえほん

ゴリラくんの だいくさん

●作・絵／浅沼とおる

はちまきしめてるゴリラくんは大工さん。ギコギコトントン、みんなのおうちを作ります。どんなときでも、どんなところにも行くゴリラくん。あるとき、空からだれかが呼ぶ声がして……。



ワンポイント アドバイス

「ゴリラくん、次はだれのおうちを作るのかな?」「どんなおうちが建つかな?」など声をかけて、予想しながらページをめくっていくのも楽しいですね。最後のページに出てくる、ゴリラくんらしい、はちまきをしめたおうちにも注目してください。

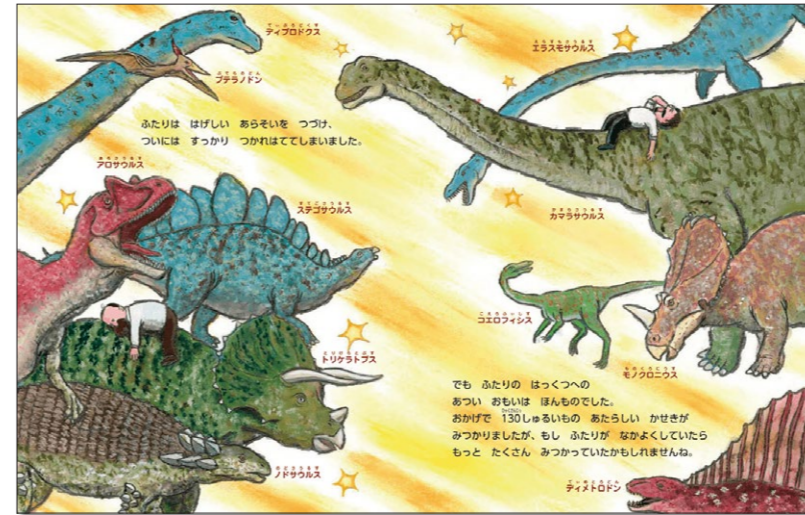
来月号は「どんどこ おなべちゃん」です。お楽しみに!

キンダーおはなしえほん

あたらしい きょうりゅうを みつけたぞ!

●監修／木村由莉 作・絵／羽尻利門

いまでも新発見が続く恐竜研究の世界。昔から研究者たちは、化石をもとに恐竜のさまざまな姿や生態を思い描いてきました。ときに間違っていたり、ときに思わぬ争い事に発展したりした興味深い恐竜化石の発掘史を楽しく紹介します。



ワンポイント アドバイス

“化石戦争”とも呼ばれるコープ博士とマーシュ博士の発掘競争は、恐竜研究において大きな成果をあげました。もし、二人がなかよく協力していたらこんなに多くの化石は見つかったのでしょうか? それとも……? 当時のようすをいろいろと想像してみてもおもしろいですね。

来月号は「おじさんの ぼうしは うちゅうせん」です。お楽しみに!

キンダーメルヘン

またまたまた こんできました

●作・絵／オームラトモコ

混んでいるところが苦手で、すいているところを見つけては移動していく主人公。でも、どこへ行ってもしばらくすると……混んできます。淡々とした繰り返し展開のなかに、絵の遊びが満載の“絵を読む絵本”です。



ワンポイント アドバイス

さるくんが温泉でのんびりしていると、どこからともなくかっぱが集まってきました。それぞれのかっぱの動きに注目すると、勝手に自転車に乗ったり、たらいを船のようにして遊んだり、とても楽しそうです。20ページからの3画面を繰り返し見ると、いろいろな発見がありそうです。



来月号は「ほしの たくはいびん」です。お楽しみに!

キンダーむかしむかしライブラリー

さるかにかっせん

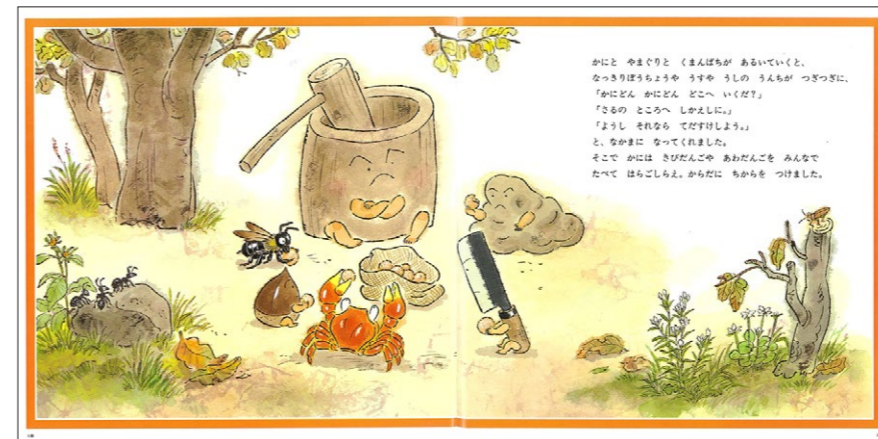
●文／木暮正夫 絵／二俣英五郎

さるにお願いされて、おにぎりと柿のたねを交換した、かに。せっせと育てた柿をさるに横取りされたうえに、大けがをさせられてしまいます。さるをこらしめようと仕返しに出かけると、やまぐり、くまんばちと次々に手助けしてくれる仲間が現れて……。



ワンポイント アドバイス

「蟹の仇討」という別名があるように、悪には徹底した制裁を加えるというわかりやすい昔話です。散々な目にあつたかにですが、個性豊かな仲間とみんなで協力して仇討ちを果たします。それぞれどんな方法でさるをこらしめるのか想像しても楽しいですね。



来月号は「しあわせの おうじ」です。お楽しみに!